

日野 皓正 Quintet

80th Birth Celebration

with スペシャルゲスト ジュディ・オング



80歳を迎えた世界的ジャズ・トランペッター日野皓正
歌手ジュディ・オングをゲストに迎えた、
日野皓正クインテットによる豪華なステージ！

Terumasa Hino



加藤 一平 (gt)



高橋 佑成 (pf)



Marty Holoubek (b)



高橋 直希 (ds)

2023 **9.23** 土・祝 16:00開演
(15:30開場)

武蔵村山市民会館 (さくらホール)
大ホール

チケット料金 [全席指定・税込]

- ・一般 …… 6,000円
- ・キャンディ・パレット会員 …… 5,400円
※お1人様2枚まで割引価格適用。
- ・ハンディチケット …… 5,400円
※障がい者手帳をお持ちのご本人と介助者1名まで割引価格適用。

※車椅子席及びハンディチケット
をお求めの方は、チケットご購入
前に武蔵村山市民会館まで
お問合せください。
※未就学児入場不可

プレイガイド
・武蔵村山市民会館 042-565-0226
・武蔵村山市民会館オンラインチケットサービス
・チケットぴあ <https://t.pia.jp/> (Pコード 244-646)
・ローソンチケット <https://l-tike.com/> (Lコード 70605)
・e+ (イープラス) <http://eplus.jp>

先行発売日 2023年6月23日(金)10:00~

【対象】キャンディ・パレット会員 ※初日のみ電話予約
武蔵村山市民会館オンラインチケットサービス
<https://ticket.kxdfs.co.jp/musashimurayama-sakurahall-s/showList>

【オンラインチケットサービスについて】

※午前3~4時を除く終日、発売初日は10:00~。
※ご利用には事前に利用登録(無料)が必要です。詳しくは会館ホームページをご覧ください。
※オンラインチケットサービスでのご購入には各種手数料がかかります。
※キャンディ・パレット会員もご利用いただけます。

一般発売日 2023年7月23日(日)10:00~ ※初日のみ電話予約

※会館窓口販売および、予約済みチケットの引き換えは7月24日(月)午前9時からとなります。



お問合せ

武蔵村山市民会館 (さくらホール) TEL.042-565-0226 〒208-0004 東京都武蔵村山市本町1-17-1

休館日/毎月第1月曜日 開館時間/9:00~22:00 <https://www.musashimurayama-sakurahall.jp/> 武蔵村山市民会館

主催:武蔵村山市民会館 (指定管理者 株式会社ケイミックスパブリックビジネス) 共催:武蔵村山市教育委員会 後援: NACK5



1942年、10月25日東京生まれ。タップダンサー兼トランペッターであった父親より、4歳からタップダンス、9歳からトランペットを学び始め、13歳の頃には米軍キャンプのダンスバンドで活動を始める。

1964年、白木秀雄クインテットに参加、翌年のベルリン ジャズ フェスティバルに出演し喝采を浴びる。

1967年、初リーダーアルバム『アローン・アローン・アンド・アローン』をリリース。

1968年、伝説のグループ、菊地雅章との双頭ユニット日野=菊地クインテットを結成、録音。

1969年、『ハイノロジー』をリリース後、マスコミに“ヒノテル・ブーム”と騒がれるほどの絶大な注目を集める。

1972年、ニューポートジャズ フェスティバル出演。

1975年、N.Y.に渡り居を構え、ジャッキー・マクリーン、ギル・エバンス、ホレス・シルバー、ラリー・コリエルなどと活動を重ねる。

1979年、『シティー・コネクション』、1981年『ダブル・レインボー』とたて続けに大ヒットアルバムをリリース。

1982年、『ピラミッド』をリリースし、武道館を含む全国ツアーを行う。

1984年、ロサンゼルス オリンピックアートフェスティバルに出演。

1989年、ジャズの名門レーベル“ブルーノート”と日本人初の契約アーティストとなり、第1弾アルバム『ブルーストラック』は、日本はもとより、アメリカでも大好評を博す。

1990年以降、自身の夢である「アジアを1つに」という願いを込め、アジア各国を渡り歩き、探し集めたミュージシャンと結成した『日野皓正&ASIAN JAZZ ALLSTARS』で、1995~96年に北米-アジアツアーを行う。

1995年、日野=菊地クインテットによる『アコースティック・プギ』《日本ジャズディスク大賞 金賞受賞》をリリースし、マウント フジジャズ フェスティバルの出演他、ブルーノート・ツアーを行う。

1997年、台湾での「第16回国際芸術祭」、シドニーでの「日豪友好100周年記念コンサート」に出演。

2000年、大阪音楽大学短期大学部客員教授就任。

2001年、インド、パキスタンにて公演の他、西インド地震災害チャリティコンサート、そしてカンボジアでは子供たちのためのチャリティコンサートを行う。アルバムは『D・N・A』をリリースし、全国ツアーを行う。この『D・N・A』プロジェクトは芸術選奨文部科学大臣賞(大衆芸能部門)受賞。

2004年、紫綬褒章受章。また約20年ぶりに映画音楽を手掛け、サウンドトラックは文化庁芸術祭レコード部門 優秀賞、毎日映画コンクール 音楽賞受賞。《映画:透光の樹》

2007年、盟友 菊地雅章(pf)との、日野=菊地クインテット『カウンターカレント』、デュオ・アルバム『エッジス』を発売。《エッジスは日本ジャズディスク大賞 銀賞受賞作品》

2010年、尚美学園大学客員教授就任。

2013年、dj honda、次男 日野JINO賢二を迎えたユニット「日野皓正 h factor」にてライブを行う他、同ユニットにてアルバム『Unity - h factor -』を発売。

2019年、春の叙勲 旭日小綬章受章。12月ニューアルバム『ビヨンド・ザ・ミラージュ』を発売。

また近年はチャリティー活動や後進の指導にも情熱を注ぎ、個展や画集の出版など絵画の分野でも活躍が著しい。唯一無二のオリジナリティと芸術性の高さを誇る日本を代表する国際的アーティストである。

GUEST 歌手・女優・木版画家 ジュディ・オング

台湾生まれ。3歳で来日し、女優として11歳の時、日米合作映画「大津波」でデビュー。その後も、国内外のテレビドラマ、映画、舞台上に多数出演。歌手デビューは16歳、数々のヒットを飛ばし、1979年には「魅せられて」が200万枚の大ヒット、日本レコード大賞を受賞。90年代よりアジアの子供たちの為の「北京平和音楽祭」を初め、チャリティイベント「台湾大地震ハート・エイド」「ハートエイド四川」をプロデュース。25歳で始めた木版画はプロフェッショナルとなり、日展会友、白日会正会員である。平等院を題材にした木版画「鳳凰迎祥」(2003年制作第35回日展入選作品)が宇治・平等院に奉納。2005年、名古屋の料亭を題材にした「紅樓依縁」が日展特選受賞。2011年12月、台湾政府より「文化親善大使」の名誉受賞。2012年8月、卓越した功績を残した芸術家として、台湾師範大学より初の「荣誉芸術家」称号を授与。2016年1月、「Route66」コットンクラブにてジャズライブをスタート。2018年3月、6年振りの新曲「ほほえみをありがとう」リリース。10月 木版画「廊橋浅秋」東本願寺に寄贈。12月初のJAZZアルバム「Always」リリース(日本コロムビア)。2020年、引き続きCotton Clubにてパースデーライブを開催。現在、開発途上国の子どもたちを支援するワールドビジョン・ジャパンの親善大使の他、ポリオ根絶大使、介助犬サポート大使を務めている。2022年8月、外務省が、外務大臣表彰受賞者を発表し、台湾・日本両国の相互理解及び友好親善の促進への貢献を認められ、当該表彰を受賞。



加藤 一平(gt)

1982年東京都出身。20歳の時にギターを独学をはじめ、都内各所のセッションで腕を磨く。23歳の時、NYへ。ジャムセッション、ライブで腕を磨く。帰国後、鈴木勲OMA SOUND、日野皓正クインテット、渋谷知らズ、Fuwa Works (from 渋谷知らズ)、など、多数のグループのサポートメンバーとしてライブやレコーディングで活躍をしている。また自身のバンド「鳴らした場合」での活動でも注目を浴びている。



高橋 佑成(pf)

1994年東京生まれ。明治学院大学文学部芸術学科卒業。13歳の頃から独学でジャズを始める。その後中学生対象の世田谷ドリームジャズバンドに加入。日野皓正氏を始めとしたジャズミュージシャンに触れ音楽を学ぶ。現在は世田谷トリオ、m'fe、日野皓正クインテット、自身が主宰する音楽ユニット“秘密基地”、STUTSや七尾旅人、Mirage Collectiveなどのバンドに参加し、ジャズに限らず多岐に渡って活動している。



Marty Holoubek (b)

オーストラリア出身。アデレード大学音楽科、モナシュ大学大学院音楽研究科を卒業。在学中より数多くの素晴らしい音楽家と活動を共にする。2015年に初来日。2018年から拠点を東京に移し、2019年-2020年のムジカ・ピッコリーノ、崎山蒼志、ROTH BART BARONのベースプレーヤーとして活躍。現在もAnswer to Rememberをはじめとする人気グループにて活躍する他、日本とオーストラリアの国際交流にも力を注いでいる。



高橋 直希(ds)

北海道江別市出身。小学1年から中学3年までの9年間札幌ジュニアジャズスクールに在籍。在籍中はタイガー大越、渡辺貞夫、デビッド・マシューズなどから指導を受ける。2016年以降、札幌市内を中心に勢力的にライブ活動を行う。2017年8月パークリー音楽大学講師陣による、北海道グループキャンプを受講しBerklee Awardを受賞。2018年11日日野皓正クインテットのメンバーとして3公演に参加。2020年上京し、日野皓正クインテット他、大橋トリオなど多数のバンドに在籍しライブ活動を行なっている。

